

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【公表番号】特表2012-532339(P2012-532339A)

【公表日】平成24年12月13日(2012.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2012-053

【出願番号】特願2012-517769(P2012-517769)

【国際特許分類】

G 02 B	6/00	(2006.01)
F 21 S	2/00	(2006.01)
F 21 V	7/00	(2006.01)
F 21 V	8/00	(2006.01)
F 21 S	8/10	(2006.01)
F 21 Y	101/02	(2006.01)
F 21 Y	103/00	(2006.01)
F 21 Y	105/00	(2006.01)

【F I】

G 02 B	6/00	3 3 1
F 21 S	2/00	4 3 4
F 21 S	2/00	4 3 8
F 21 V	7/00	5 3 0
F 21 V	8/00	3 5 0
F 21 S	8/10	3 7 1
F 21 Y	101:02	
F 21 Y	103:00	
F 21 Y	105:00	

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月25日(2013.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の光抽出器を備えるライトガイドであって、それぞれの光抽出器が、
ライトガイドから主に第1の方向に沿って光を抽出するように主に設計された第1の部分と、

主に第1の方向に沿った光抽出のために少なくとも他の1つの光抽出器の第1の部分に
主に向かって光を反射するように主に設計された第2の部分と、を備える、ライトガイド
。

【請求項2】

ライトガイドの第1の縁に近接して配置された第1の複数の光抽出器を備えるライトガイドであって、前記第1の複数の光抽出器において、

それぞれの光抽出器が、光の抽出のために少なくとも1つの他の光抽出器に向けて光を
反射するように主に設計された平面側を備え、

前記光抽出器の前記平面側が、同じ配向を有し、

それぞれの光抽出器の前記平面側が、隣接するどの光抽出器の平面側にも面していない

、ライトガイド。

【請求項3】

光源であって、複数の光抽出器を備えるライトガイドのそれぞれの光抽出器が、前記ライトガイドからの光を抽出するように主に設計された第1の部分と、前記ライトガイドからの抽出のために別の光抽出器の第1の部分に向けて光を反射するように主に設計された第2の部分とを含む、ライトガイドと、

前記ライトガイドの第1の縁に沿って配置された第1のランプと、

前記第1の縁と異なる前記ライトガイドの第2の縁に沿って配置された第2のランプと、を備え、前記複数の光抽出器が、

第1の複数の光抽出器の第2の部分が、前記ライトガイドからの抽出のために前記第1の複数の光抽出器の少なくとも他の1つの光抽出器の第1の部分に向けて前記第2のランプによって発される光を反射するように主に設計される、第1の複数の光抽出器と、

前記第1の複数の光抽出器と異なる、第2の複数の光抽出器の第2の部分が、前記ライトガイドからの抽出のために、前記第2の複数の光抽出器の少なくとも他の1つの光抽出器の第1の部分に向けて前記第1のランプによって発される光を反射するように主に設計される、第2の複数の光抽出器と、を備える、光源。